

# Library News

緑丘中学校図書館だより

No.4 令和4年7月6日

## 推 図書委員のオススメ本 推 君は何を読む？



図書委員と有志でオススメ本のPOPを作りました！ 本と共に生徒玄関前に展示してあります。「面白そう！」「こんな本があったんだ～！」と思った人は、そのまま展示本を借りられますよ！他のシリーズ本は学校図書館にあります。何を讀もうか迷っている人は参考にして下さいね！



## 第68回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

夏休みに、読書感想文を書いてみませんか？ 課題図書は、学校図書館に展示してあります。“生物・人権・伝記”と面白い題材なので、読んでみるだけでもいかがでしょうか。

### 『セカイを科学せよ』

やすだ かな 安田 夏菜(講談社)



ルーツが日米の蟲好き転校生女子と、ルーツが日露のイケメン男子と科学部。教室で虫を放ち、騒ぎを起こした彼ら

は、科学部生物班の活動存続をかけ、学校に「科学的な取り組み」の成果を見せる事に…。

### 『海を見た日』 M・G・ヘネシー (鈴木出版)



それぞれの事情で里親の元にいる3人の子ども達。新たにクエンティンが加わり、ある日4人は、クエンティンのママがいる病院へ向かうことになる…。アメリカの里親制度の問題にもふれている作品です。

### 『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』

ちの けいこ 千野 境子(国土社)



世界に誇る浮世絵師・葛飾北斎とは、どんな人物？

情報の限られた江戸時代に、日本の外へも関心を向け情報収集し、90歳まで絵筆を執った超人の真の姿をあぶりだしたノンフィクション。

## 今月のおすすめ

7月15日に、学校で被爆ピアノコンサートが行われます。小学生の時に聴いた人もいないのでしょうか。学校図書館に関連図書を展示してあるので、ぜひ読んでみて下さいね！



### 『海をわたる被爆ピアノ』

やがわ みつり 矢川 光則(講談社)

被爆二世として生まれた矢川さんは、調律師になり、被爆ピアノと出会いました。平和への意識が目覚め、被爆ピアノコンサートの活動を始めます。そして、被爆ピアノはアメリカへ――。